

2026年4月8日

報道関係各位

三菱地所株式会社
株式会社 HOMETACT

日本の不動産に、選ばれ続ける力を。資産価値を上げるスマートホーム

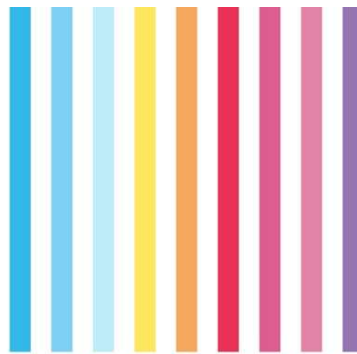
ホームタクト

株式会社HOMETACT 設立

～三菱地所グループのスマートホーム事業会社として分社化、新たなフェーズへ～

三菱地所株式会社（東京都千代田区、代表執行役 執行役社長 中島 篤、以下「三菱地所」）は、住宅事業グループの新規事業として推進してきた総合スマートホームサービス「HOMETACT（ホームタクト）」事業（以下、本事業）を、事業のさらなる成長・拡大を目的とした会社分割により、「株式会社 HOMETACT」（東京都千代田区、共同代表 CEO 松本 太一、共同代表 COO 橋 嘉宏、以下「新会社」）に承継し、2026年4月1日より新会社での事業を開始したことをお知らせいたします。

日本の
不動産に、
選ばれ
続ける力を。



HOMETACT

資産価値をあげるスマートホーム

2026年4月。三菱地所株式会社のHOMETACT事業は、
住みごこちDXカンパニー「株式会社HOMETACT」として始動します。

■株式会社 HOMETACT について

新会社は、三菱地所が2021年11月にサービス提供を開始した総合スマートホームサービス「HOMETACT」の開発・運営を行う事業会社となります。

「日本の不動産に、選ばれ続ける力を。」を新たなコーポレートメッセージとして掲げ、スマートホーム技術によって暮らしの利便性や快適性を高め続けることで、不動産の新たな価値創出と資産価値向上を実現します。

メーカーやブランドの垣根を越えて住宅設備機器や家電を連携させるオープンプラットフォームとして、最新機器・ソリューションと自由自在に連携することで、不動産開発における商品価値の最大化と不動産運営の効率化を同時に実現します。

これにより、住まう人には心地よい暮らしを、不動産オーナーや不動産事業者には資産価値の向上と運用効率の改善をもたらし、不動産に関わる多様なステークホルダーの課題解決に貢献します。

新会社は、「住みごこちDXカンパニー」として、居住者の満足度を起点としながら、テクノロジーの力で「ずっと新しくなる住まい」をつくる新たな生活インフラの普及を目指し、「HOMETACT」を今後発展させてまいります。

■新会社設立の背景

アメリカや中国などに比べてスマートホームの普及が遅れている日本においても、近年は IoT や AI の発展を背景にスマートホーム関連機器の普及が進み、住宅設備機器の遠隔操作やホームオートメーション機能に加え、スマートスピーカーによる音声操作や見守り機能、エネルギーマネジメントなど、スマートホーム技術に関連する様々な機能へのニーズが高まっています。

日本のスマートホーム市場は 2034 年に 3 兆円規模まで拡大すると推定^{※1}されています。一方で、メーカーや機器ごとに設けられるアプリや仕様の違いにより、高まるニーズに統合的に応える仕組みは十分に整っておらず、不動産業界も導入効果や運用難易度に悩まされるケースが少なくありません。

三菱地所は総合デベロッパーとしての知見とネットワークを最大限に活用しながら、幅広いメーカーやサービスと横断的に連携するプラットフォーム開発に着手し、「不動産業界が採用しやすいスマートホームサービス」として 2021 年 11 月より「HOMETACT」の提供を始めました。

また、不動産業界においては、物件の差別化や収益性向上にあたり、ハード・ソフト両面での付加価値創出が重要な課題となっています。その一方で、資材価格や人件費の高騰により開発・運営コストは上昇しており、付加価値創出とコストマネジメントを両立させる商品企画が求められています。

三菱地所はこうした環境のもと、「HOMETACT」の導入を自社グループ物件からスタートし、2022 年からは本格的な外部販売を進め、導入エリア・企業数の拡大、機能・サービスの強化を進め、生活者ニーズと不動産事業者の双方の課題に応えるサービスへと進化させてきました。

今後の本事業のさらなる成長と日本のスマートホーム市場拡大を企図し、専門人財の確保による事業推進力の強化、意思決定の迅速化と積極的な外部アライアンス構築を目的として、本事業を分社化することといたしました。

※1 出典：Mordor Intelligence

■「HOMETACT」のこれまでの実績

一導入エリア・不動産事業者が全国へ拡大

「HOMETACT」は、“住まいの多様な住宅設備機器・家電をひとつのアプリでコントロールできるプラットフォームサービス”として、連携メーカー30社、接続可能機器数は200種類以上に成長し、導入エリアも全国44都道府県、導入企業数は200社に広がっています。

また、新築・既築を問わず、賃貸マンション・アパート、分譲マンション、注文住宅や建売戸建、リノベーション・買取再販に至る多様なアセットタイプで導入が進んでおり、幅広い不動産業界のニーズに対応しています。

一機能・サービスの進化

「HOMETACT」は、機能拡張とサービスの高度化を継続的に進めています。エネルギー管理機能「HOMETACT Energy Window」では、電力使用量などを「窓」から見る風景の移ろいで直感的に可視化するとともに、機器の自動制御による省エネ機能のアップデートを実施し、居住者の負担なく快適な暮らしとエコアクションの両立を支援しています。

また、プラットフォームとしての拡張性を活かし、パートナー企業との共創によるサービス開発も積極的に進めています。自動ドアセンサー国内最大手のオプテックス株式会社の自動ドアセンサーソリューション「OMNICITY（オムニシティ）」との連携による共用部ハンズフリー通行機能「HOMETACT Smart Gate」の開発や、IP インターホン「Akuvox」との連携強化など、建物の専有部内に留まらない、快適でシームレスな居住体験を実現・提供してきました。

一導入事業者・入居者からの評価

「HOMETACT」を導入した全国の賃貸物件では、物件価値の向上により賃料が上昇した事例が多数生まれています。新築に限らず、既築物件でも利便性の向上による大幅な賃料UP（最大30%超）を実現し、空室期間の短縮と合わせて高い経済効果を発揮しています。分譲マンションや戸建領域においても、スマートホーム技術が提供する快適性がエリアを問わず高い評価を得ております。入居者からの評価では顧客満足度94%、継続利用意向約88%を記録し、「HOMETACT」が物件選びの重要なポイントとして評価される^{※2}など、住まいの利便性向上や安心・快適な暮らしを支えるサービスとして支持が広がっています。

※2 三菱地所レジデンスの賃貸マンション「ザ・パークハビオ」シリーズでの利用者アンケート（2025年）より

■今後の展望

新会社は、「HOMETACT」の提供を通じて、暮らしの質向上と不動産の新たな価値創出を推進してまいります。今後は、スマートホーム技術を活用し、ホテルなど宿泊施設、介護施設、病院・クリニックなど住宅以外のアセットタイプへの展開も進めます。また、パートナー企業との共創による新たなサービス創出やデータ活用を推進し、多くの人々の利便性・安全性・快適性の向上と、不動産事業者の運営効率化や新たな付加価値の創出に貢献してまいります。

これらの取り組みを通じて、国内におけるスマートホームの普及と標準化をリードし、新たな生活インフラとなることを目指します。

【共同代表 CEO 松本 太一のコメント】



2026年4月より三菱地所住宅事業グループの新規事業であった「総合スマートホームサービス HOMETACT」を、株式会社 HOMETACT として独立・分社化する運びとなりました。

「HOMETACT」は、住宅事業において約60年の歴史を持つ三菱地所グループのノウハウと、最先端のスマートホーム技術を結集したサービスです。住宅に住まう人々の生活をこれまで以上に便利で豊かにするのはもちろんのこと、不動産業界のDXを強力に推進することで、新たな生活インフラとして、「住む人」「建てる人」「管理する人」、住宅に携わるすべてのステークホルダーに対して「三方良し」を実現していきます。

【共同代表 COO 橋 嘉宏のコメント】



「HOMETACT」は2022年の事業化承認を受け、外販を開始。順調に導入先を増やし、BtoBtoCで提供されるスマートホームサービスとして業界No.1の連携メーカー数と連携機器数を誇るプラットフォームとして成長。全国44都道府県・200社の不動産事業者にご活用いただいております。

当社は単なる「スマートホームサービスの提供事業者」ではなく、「HOMETACT」の提供を通して不動産業界全体にこれまでにない好循環を生み出すことを目指しています。テクノロジーの力で、住まいの経年劣化を経年進化へ。日本の住文化を進化させ、不動産業界の常識を変えてまいります。そして、「HOMETACT」を新たな生活インフラとして成長させる所存です。

【新会社顧問・アンバサダー】

新会社では、「HOMETACT」事業のさらなる成長および価値創出を推進するため、4名の戦略顧問およびアンバサダーが就任しています。各分野で豊富な知見と実績を有する専門家を迎えることで、事業戦略の高度化やパートナー連携の拡大、新たなサービス創出に向けた取り組みを一層強化してまいります。

事業・プロダクト戦略顧問



新貝 文将 氏

X-HEMISTRY 株式会社
代表取締役 CEO

デザイン戦略顧問



廣部 延安 氏

mui Lab 株式会社
共同創業者
クリエイティブ
ディレクター

ブランド・コミュニケーション戦略顧問



梅田 悟司 氏

コピーライター
Ph. D.

安全持続性能アンバサダー



満元 貴治 氏

株式会社 HAPROT
代表取締役

■ 「HOMETACT」について

三菱地所グループのスマートホーム事業会社HOMETACTが提供する「HOMETACT」は、専用アプリやスマートスピーカーを使ってスマートロックやエアコン、照明といった複数メーカーの幅広い IoT 機器をまとめて操作・管理できる総合スマートホームサービスです。日本の住環境に導入しやすい新しいスマートホームサービスとして 2021 年 11 月よりサービス提供を開始して以降、三菱地所グループ内外の物件での導入が進んでいる他、幅広い商品・サービスとの連携を通じた新しい顧客体験・付加価値提供の取り組みを加速させております。

「HOMETACT」は住宅業界の新しいインフラとして、機能の拡張性や利便性、導入による付加価値創出の実績などを多くの企業に評価いただき、すでに全国各地に事業拡大しています。

「HOMETACT」公式サイト：<https://hometact.biz/>



以 上